

事業番号	11 05 04	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	流域治水対策に関する事業	部局	建設部	課・室	河川課			
		実施期間	M14 ~	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化							



1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】 「流域における取組」は、市町村や民間事業者、県民が一体となり、協働して取り組む必要があるが、「流域治水」の意識が浸透しておらず、取り組みが不十分な状況である。
	【目指す姿】 令和元年東日本台風により大きな被害を受けた長野県としては、被害軽減のため、流域対策として雨水貯留施設の整備拡充を図る。
	【実施内容】 雨水貯留タンクの設置、流域治水事業に係る普及啓発、住民への情報提供

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	雨水タンクの設置	箇所	-	-	—	89	↗	88	達成
2	中小河川における浸水想定区域図の作成	河川	-	101	↗	196	↗	186	達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額	0	0	280,299
	当初予算額	418,200	370,502	96,021
	補正予算額	31,246	0	0
	合計(A)	449,446	370,502	376,320
	うち一般財源	37,985	318,324	79,021
決算額(B)		103,741	38,025	306,987
職員数(人)		0.6	0.6	0.6

成果指標及び目標値の設定理由	1.流域治水の取り組みの指標として設定した。 2.地域住民へのリスク周知の指標として設定した。
達成状況の分析	1.計画的な発注により目標を達成することができた。 2.効果促進事業等を活用し、目標数を作成することができた。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓雨水貯留タンクの設置 県有施設の屋根等の降った雨を貯留するため、雨樋下に雨水を貯留するタンク等を設置する。 ✓流域治水事業に係る普及啓発 流域治水の取り組みを普及するため、啓発番組等の作成、シンポジウム等を行う。 ✓住民への情報提供 中小河川における浸水想定区域図の作成・公表 ※この他に、県単河川改修費にて県有施設における地下貯留浸透施設の設計を実施 	 <p>シンポジウム (パネルディスカッション)</p>	 <p>雨水貯留タンク (長野商業高校)</p>
------	---	--	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	①流域において、市町村や民間事業者、県民が一体となり、「流域治水」の取組を推進する必要がある。	・県が率先して取り組みを行い、情報を発信することにより、市町村や県民の取組を促す。

事業番号 11 05 04 細事業一覧(令和3年度実施事業分) □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	流域治水対策に関する事業	部局	建設部	課・室	河川課
-----	--------------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	水防管理事業	103,741 千円	38,025 千円	306,987 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	雨水貯留タンク設置事業	直接	流域に降った雨を直接河川に流すのではなく、一旦「貯留」することにより河川の負担を軽減させる「雨水貯留施設の設置推進」として、雨水貯留タンクを設置した。(89箇所)
2	流域治水事業に係る普及啓発事業	委託	流域治水の取り組みを促すため、啓発番組等の作成、シンポジウム等を行った。 ・「雨水貯留の取組」を促す番組、CM等の作成 ・アルクマの雨水貯留促進バージョンを作成、啓発用シールとして雨水貯留タンクへ掲出 ・住民や自治会を対象に流域治水の事例や取組を紹介するため、台風シーズンを前にシンポジウムを開催
3	中小河川の浸水想定区域図作成事業	委託	きめ細やかな情報提供のため、中小河川においても浸水想定区域図を作成し、公開した。(113河川)